

科目名	語源で理解する英単語 Understanding the Origins of English Words						
科目担当者	安井 誠 YASUI Makoto						
単位数	2	配当年次	1年	授業形態	講義	開講学期	前期
履修学部・学科 [区分]	法学部・法律学科 [総合教育科目 外国語] 経営学部・経営学科 [総合教育科目 外国語]				ディプロマポリシーとの関連	(1)(4)	
授業の概要	<p>この授業は、英単語を語源から理解することによって、より効果的に英単語を覚えたり英語の文章を理解できたりするのを手助けするものです。</p> <p>英単語は大きく分けて「接頭辞」「語根」「接尾辞」の3種類の部分から成り立っています。それらにはそれぞれ意味がありますので、それを手掛かりに単語を見ていくと、それまで分かりづらかった意味やニュアンスを理解することができるようになります。</p> <p>授業では Chat GPT を活用し、自分のペースで語源について学んでいってもらいます。出てきた「接頭辞」「語根」「接尾辞」はノートにまとめ、他の単語と関連づけたり例文を書き出して覚えたりして、実際にその単語が使えるようになるまで練習をしていってほしいと思います。</p>						
授業の到達目標	<p>①知らない英単語を見聞きした時に、瞬時に大まかな意味を捉えることができる。</p> <p>②様々な同義語について、場面に応じた適切な単語を選んで理解したり会話したりすることができる。</p>						
授業計画・内容	1	授業オリエンテーション：講義の受け方、評価方法について					
	2	Chapter 1 接頭辞「ad-」とそれに続く語根					
	3	Chapter 2 接頭辞「con-, com-, co-」とそれに続く語根					
	4	Chapter 3 接頭辞「de-」とそれに続く語根					
	5	Chapter 4 接頭辞「sub-」とそれに続く語根					
	6	Chapter 5 接頭辞「sur-, super-」とそれに続く語根					
	7	Chapter 6 接頭辞「ex-」とそれに続く語根					
	8	Chapter 7 接頭辞「pro-, pre-, for-」とそれに続く語根					
	9	Chapter 8 接頭辞「re-」とそれに続く語根					
	10	Chapter 9 接頭辞「in-, im-, en-」とそれに続く語根					
	11	Chapter 10 接頭辞「ab-, dis-, se-」とそれに続く語根					
	12	Chapter 11 接頭辞「un-, im-, in-, a-」とそれに続く語根					
	13	Chapter 12 接頭辞「mono-, uni-, bi-, du-, tri-, multi-」とそれに続く語根					
	14	Chapter 13 接頭辞「inter-, dia-, per-」とそれに続く語根					
	15	Chapter 14 接頭辞「sur-, trans-, super-」とそれに続く語根					
授業外学修 (事前学修)	前時に学修した内容を復習する（毎週2時間程度）。						
授業外学修 (事後学修)	ノートにまとめた英単語や英語のフレーズについて音読を行い覚える（毎週2時間程度）。						
成績評価方法・ 評価比率・到達 目標との対応	成績評価方法				評価比率	到達目標との対応	
	講義内の試験 授業貢献度				60% 40%	①、② ①、②	
成績評価基準	<p>秀：（評点 90 点以上）到達目標を極めて高い水準で達成している場合</p> <p>優：（評点 80 点～89 点）到達目標を高い水準で達成している場合</p> <p>良：（評点 70 点～79 点）到達目標を一定の水準で達成している場合</p> <p>可：（評点 60 点～69 点）到達目標を最低限の水準で達成している場合</p> <p>不可：（評点 60 点未満）到達目標に達していない場合</p>						
教科書	なし（プリントを配布します）						
参考文献							
その他	ノートパソコン必携						